

# 院内がん登録統計(2009年)

## ○登録対象

- ・ 2009年1月1日～2009年12月31日の間に当院で診断された「がん」を対象としています。

[院内がん登録について【P2】](#)

[院内がん登録で使用される用語について【P4】](#)

[1、部位別登録件数【P6】](#)

[2、部位別・性別登録件数\(上位10部位\)【P8】](#)

[3、部位別・年齢階層別登録件数\(上位10部位\)【P9】](#)

[4、部位別・組織型別登録件数【P15】](#)

[5、部位別ステージ分布\(主要5部位\)【P17】](#)

[6、部位別・来院経路別登録件数\(上位10部位\)【P18】](#)

[7、部位別・発見経緯別登録件数\(上位10部位\)【P20】](#)

# 院内がん登録について

## ○院内がん登録とは

- ・「がん(悪性腫瘍)」の診断・治療・予後に関する情報を収集・整理・蓄積し、集計・解析をすることです。

登録により収集された情報は、以下の目的に使用されます。

- ・診療支援、研修のための資料
- ・がんに関する統計資料
- ・予後調査、生存率の計測

このほかにも、島根県地域がん登録や国立がん研究センターへ情報の提供義務があります。

個人情報は、国で定められた「個人情報の保護に関する法律」及び「島根県立中央病院個人情報保護管理規程」を遵守し、最大限の注意を払って情報を取扱っています。

## ○登録対象

- ・当院で診断された、または治療された「がん」が対象です

当院で「がん」と判明した場合や、他施設から「がん」の治療のために紹介された場合に登録を行います。

※診断された時点で登録を行うため、治療実績・手術件数などは件数が異なります。

- 例) AさんはX医院で胃がんと診断され、治療のため当院に来院された。  
→ 「胃がん」を登録します。

- ・1腫瘍1登録です。

1人が複数の部位に「がん」を患った場合、その部位ごとに登録を行います。

- 例) Bさんは胃がんと肺がんがあると診断をされた。  
→ 「胃がん」「肺がん」の2例を登録します。

- ・「原発巣」かつ「初発」の全ての「がん」を登録します。

部位別にみたときに、その「がん」が「原発巣」で「初発」の場合、登録を行います。

- 例1) Cさんは胃がんと診断され、同時に肺がんに移転していることがわかった。  
→ 胃がんは「原発巣」であるため登録しますが、肺がんは「転移巣」であるため登録しません。

- 例2) Dさんは2005年に胃がんの治療を行い完治したが、2006年に再び胃がんと診断された(再発した)。  
→ 2005年の胃がんは「初発」のため登録しますが、2006年の胃がんは「再発」のため登録しません。

※「原発巣・転移巣」「初発・再発」については次項「使用されている用語について」をご参照ください。

- ・脳は良性であっても登録します。

脳は良性であっても、悪性と同様の治療を行うことがあるため、登録します。

※「悪性・良性」については次項「使用されている用語について」をご参照ください。

### ○登録期間

- ・該当期間内に診断された「がん」が対象となります。

例1) Eさんが2005年に胃がんと診断、2006年に肺がんと診断された場合。

→ 胃がんは「2005年」に登録、肺がんは「2006年」に登録します。

例2) Fさんは2005年から胃がんの疑いがあり、定期的に検査していたが、2006年に胃がんと診断がされた。

→ 胃がんを「2006年」に登録します。

### ○登録項目および定義

- ・登録項目および定義は国立がん研究センターにより定められています。

・2006年以前は「地域がん診療拠点病院 院内がん登録 登録標準項目とその定義 2003年度版」に基づき登録を行っています。

・2006年以降は「がん診療連携拠点病院 院内がん登録 標準登録項目とその定義 2006年度版 修正版」に基づき登録を行っています。

・部位及び組織コードについてはICD-O-3 (International Classification of Diseases for Oncology, Third Edition)により分類されています。

※詳細をご確認になりたい場合、国立がん研究センターのホームページ等をご確認ください。

# 院内がん登録で使用される用語について

## ○原発巣・転移巣

・「**原発巣**」は最初に発生した「がん」、

「**転移巣**」は原発巣から拡がったり移動したりした「がん」のことです。

例) 最初に胃がんと診断され、そのがん細胞が血液などによって肺に運ばれ、さらに肺がんと診断された。

→ 胃がんは「**原発巣**」、肺がんは「**転移巣**」になります。

## ○初発・再発

・「**初発**」は最初に「がん」が発生したときのこと、

「**再発**」は治療された「がん」が再び現れることです。

例) 胃がんの化学療法を行い「がん」が縮小したため治療を終了したが、数年後再び大きくなった。

→ 最初の胃がんは「**初発**」、数年後の胃がんは「**再発**」になります。

**※原発巣・転移巣は「どこにできたか(場所)」で決められます。**

**※初発・再発は「いつできたか(時期)」で決められます。**

---

## ○悪性腫瘍・良性腫瘍

・臓器や生命に重大な影響を与えるものが「**悪性腫瘍**」、  
影響を及ぼすことのないものが「**良性腫瘍**」です。

悪性腫瘍は、周りに広がったり、別の臓器へ移ったりします。

良性腫瘍は、別の臓器へ移ることはありません。

## ○治療前ステージ

・「がん」の大きさや、別の臓器への広がり方で「がん」がどの程度進んでいるかを判定するものです。

「がん」の場所によって異なりますが、一般的には「**0期**」「**I期**」「**II期**」「**III期**」「**IV期**」で表されます。

治療法を選ぶときや、生存率を表す時に使われます。

### ○来院経路

・「がん」と診断されたときに、その受診をする「きっかけ」となったものです。

例) 自主;「血便がでた」「痰に血が混ざってた」など、体調の変化に気づき、  
当院を受診された。

紹介(他院より);他の病院から紹介状を持って当院を受診された。

紹介(がん検診);がん検診で「要精査」といわれ、詳しい検査を受けるために  
当院を受診された。

紹介(健康診断);職場の健康診断で「要精査」といわれ、詳しい検査を受ける  
ために当院を受診された。

紹介(人間ドック);人間ドックで「要精査」といわれ、詳しい検査を受けるために  
当院を受診された。

自施設にて他疾患の経過観察中;別の病気で当院を受診したときに、  
偶然「がん」を発見した。

剖検;ご逝去後の解剖により、「がん」が見つかった。

### ○発見経緯

・がん発見の「きっかけ」となったものです。

例) がん検診;がん検診を受けた。

健康診断・人間ドック;職場の健康診断または人間ドックを受けた。

他疾患で経過観察中;別の病気で受診中に偶然「がん」を発見した。

剖検;ご逝去後の解剖により、「がん」が見つかった。

### ○生存率

・「がん」と診断された方が、ある時点で生存されている確率のことです。

例) 2005年に「がん」と診断された10人のうち、  
2006年に8人が生存していたら、「1年生存率は80%」  
2007年に5人が生存していたら、「2年生存率は50%」となります。

### ○予後判明率

・「がん」と診断された方の、ある時点で消息が把握された割合のことです。

例) 2005年に「がん」と診断された10人のうち、  
2010年に、「7人が生存」「2人が死亡」「1人が消息不明」の場合、  
9人の予後が判明しているため、「予後判明率は90%」になります。

## 1、部位別登録件数

院内がん登録統計(2009年)

ICD-O-3	局在名称	合計	男性	女性
C03	歯肉	1	1	
C12	梨状陥凹<洞>	2	2	
C13	下咽頭	1	1	
C15	食道	44	41	3
C16	胃	215	157	58
C17	小腸	9	6	3
C18	結腸	214	132	82
C19	直腸S状結腸移行部	24	16	8
C20	直腸	63	43	20
C21	肛門及び肛門管	1		1
C22	肝及び肝内胆管	59	35	24
C23	胆のう<嚢>	9	2	7
C24	その他及び部位不明の胆道	13	5	8
C25	膵	39	25	14
C31	副鼻腔	1	1	
C32	喉頭	4	3	1
C34	気管支及び肺	88	69	19
C37	胸腺	2	2	
C38	心臓、縦隔及び胸膜	1	1	
C42	造血系及び細網内皮系	63	34	29
C44	皮膚	23	12	11
C49	その他の結合組織及び軟部組織	2	1	1
C50	乳房	115	1	114
C51	外陰	3		3
C53	子宮頸(部)	45		45
C54	子宮体部	10		10
C56	卵巣	14		14
C57	その他の女性性器	1		1
C60	陰茎	1	1	
C61	前立腺	91	91	
C62	精巣<睾丸>	3	3	
C64	腎盂を除く腎	8	7	1
C65	腎盂	5	5	
C66	尿管	9	8	1
C67	膀胱	37	29	8
C69	眼及び付属器	1	1	
C70	髄膜	13	5	8
C71	脳	17	6	11

## 1、部位別登録件数

院内がん登録統計(2009年)

ICD-O-3	局在名称	合計	男性	女性
C72	脊髄、脳神経及び中枢神経系のその他の部位	8	3	5
C73	甲状腺	24	6	18
C74	副腎	1		1
C75	その他の内分泌腺及び関連組織	7	2	5
C77	リンパ節の続発性及び部位不明	27	14	13
C80	部位の明示されない悪性新生物	8	5	3
合計		1,326	776	550

2、部位別・性別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2009年)

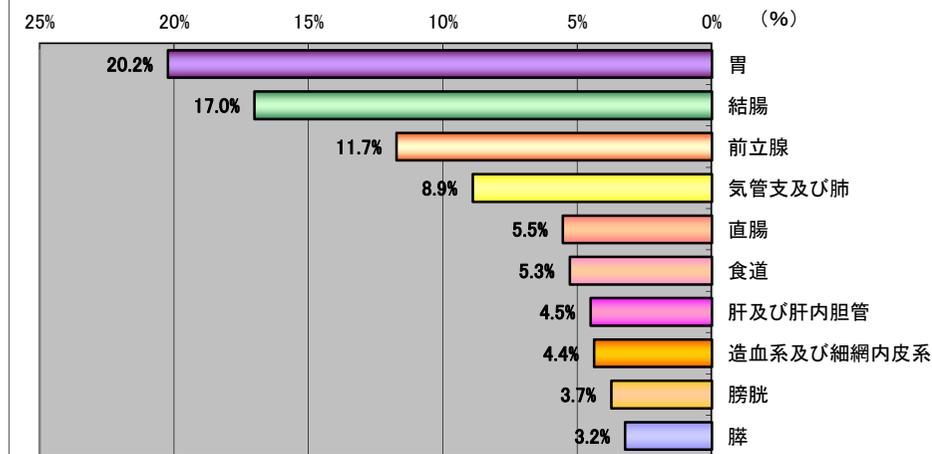
男性

	ICD-O-3	部位名称	件数	割合
1	C16	胃	157	20.2%
2	C18	結腸	132	17.0%
3	C61	前立腺	91	11.7%
4	C34	気管支及び肺	69	8.9%
5	C20	直腸	43	5.5%
6	C15	食道	41	5.3%
7	C22	肝及び肝内胆管	35	4.5%
8	C42	造血系及び細網内皮系	34	4.4%
9	C67	膀胱	29	3.7%
10	C25	膵	25	3.2%

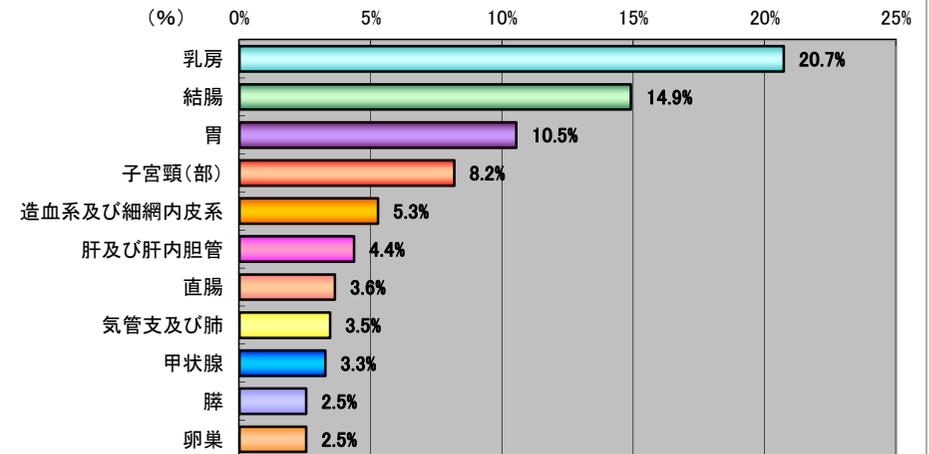
女性

	ICD-O-3	部位名称	件数	割合
1	C50	乳房	114	20.7%
2	C18	結腸	82	14.9%
3	C16	胃	58	10.5%
4	C53	子宮頸(部)	45	8.2%
5	C42	造血系及び細網内皮系	29	5.3%
6	C22	肝及び肝内胆管	24	4.4%
7	C20	直腸	20	3.6%
8	C34	気管支及び肺	19	3.5%
9	C73	甲状腺	18	3.3%
10	C25	膵	14	2.5%
	C56	卵巣	14	2.5%

男性



女性



3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2009年)

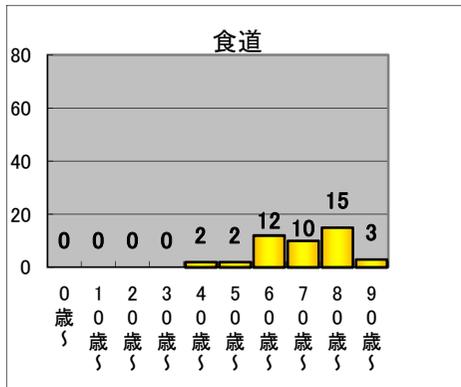
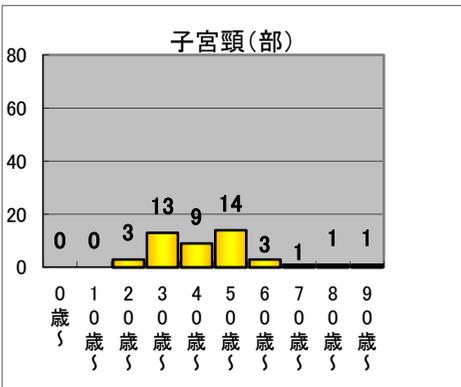
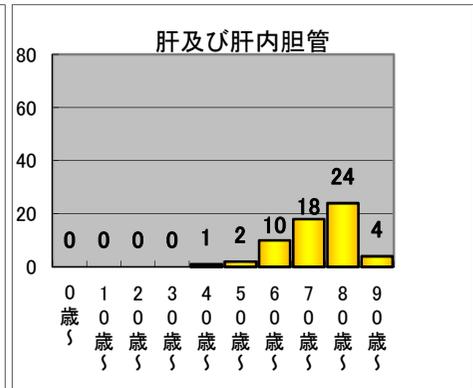
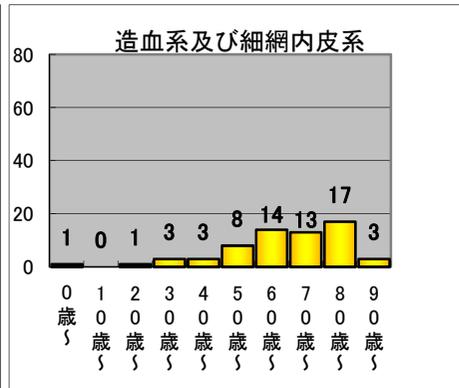
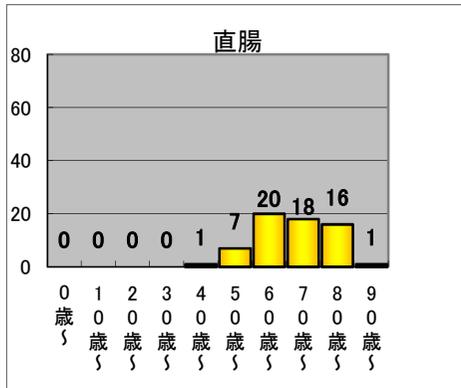
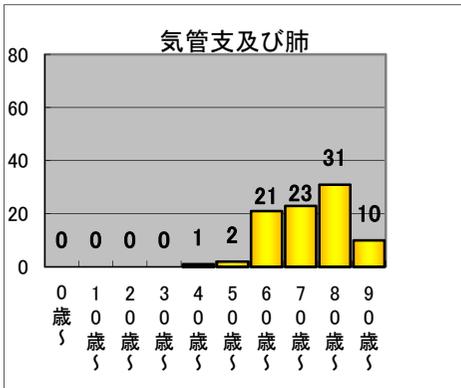
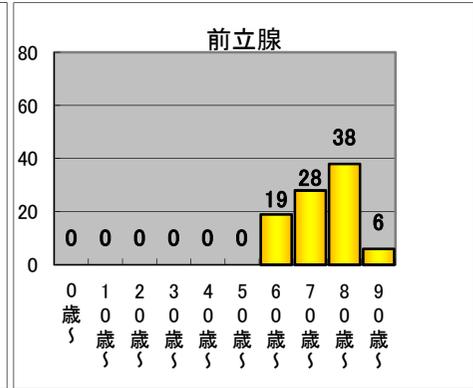
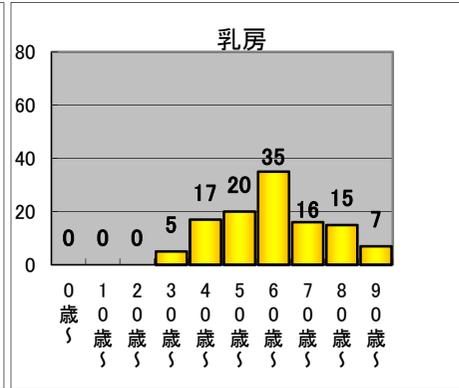
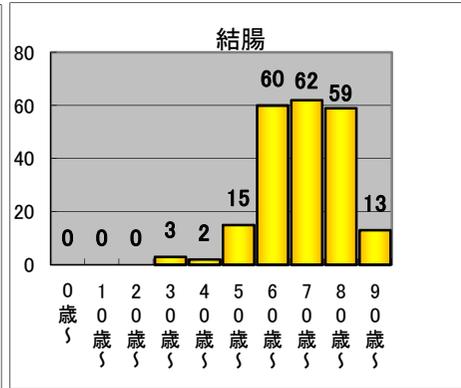
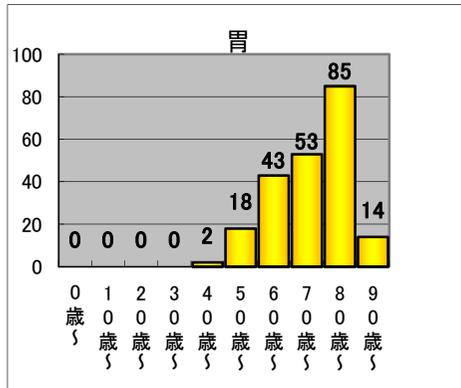
全体

	ICD-O-3	部位名称	合計	0～9 歳	10～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～79 歳	80～89 歳	90歳～
1	C16	胃	215					2	18	43	53	85	14
2	C18	結腸	214				3	2	15	60	62	59	13
3	C50	乳房	115				5	17	20	35	16	15	7
4	C61	前立腺	91							19	28	38	6
5	C34	気管支及び肺	88					1	2	21	23	31	10
6	C20	直腸	63					1	7	20	18	16	1
	C42	造血系及び細網内皮系	63	1		1	3	3	8	14	13	17	3
8	C22	肝及び肝内胆管	59					1	2	10	18	24	4
9	C53	子宮頸(部)	45			3	13	9	14	3	1	1	1
10	C15	食道	44					2	2	12	10	15	3

3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2009年)

全体



## 3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2009年)

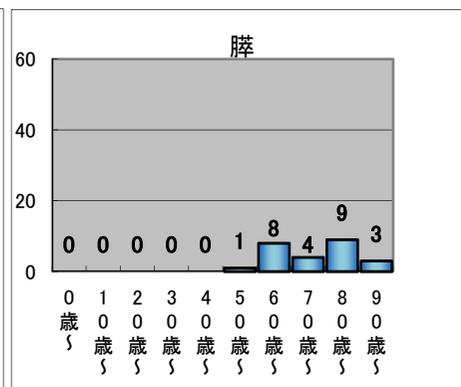
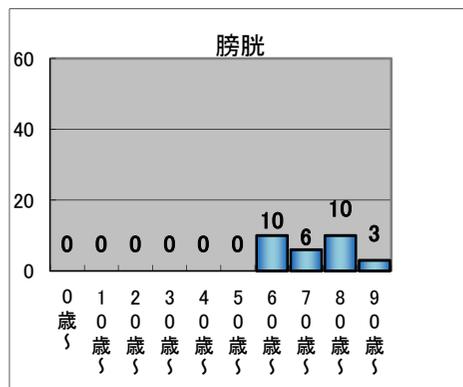
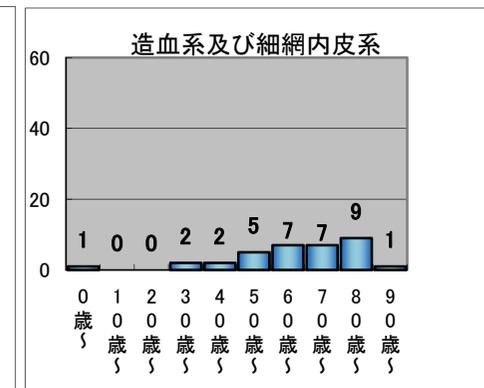
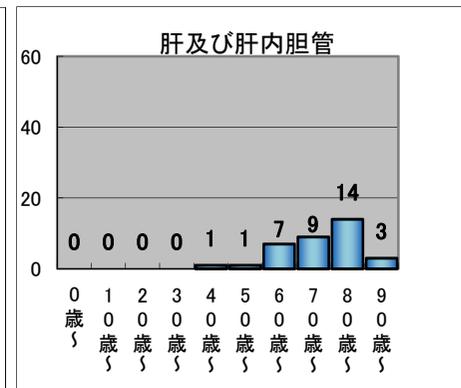
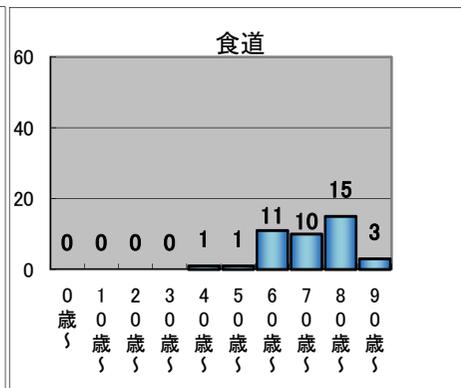
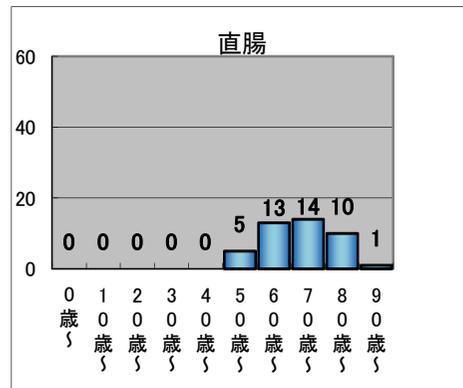
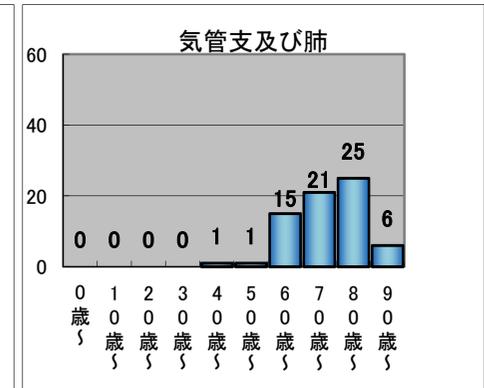
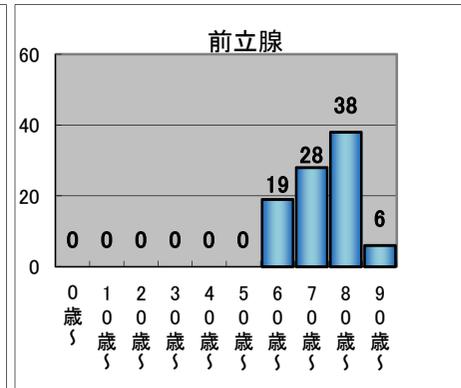
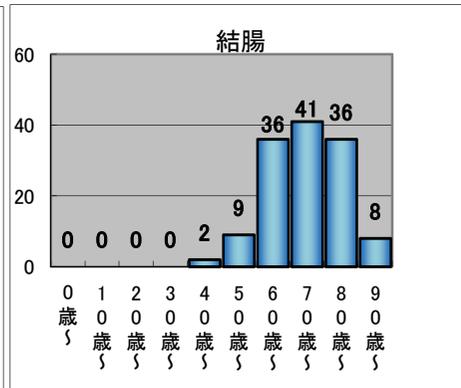
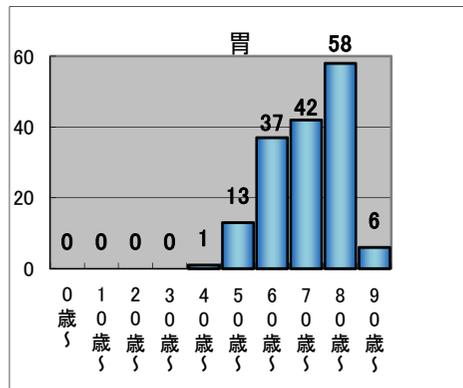
男性

	ICD-O-3	部位名称	合計	0～9 歳	10～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～79 歳	80～89 歳	90歳～
1	C16	胃	157					1	13	37	42	58	6
2	C18	結腸	132					2	9	36	41	36	8
3	C61	前立腺	91							19	28	38	6
4	C34	気管支及び肺	69					1	1	15	21	25	6
5	C20	直腸	43						5	13	14	10	1
6	C15	食道	41					1	1	11	10	15	3
7	C22	肝及び肝内胆管	35					1	1	7	9	14	3
8	C42	造血系及び細網内皮系	34	1			2	2	5	7	7	9	1
9	C67	膀胱	29							10	6	10	3
10	C25	膵	25						1	8	4	9	3

3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2009年)

男性



## 3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2009年)

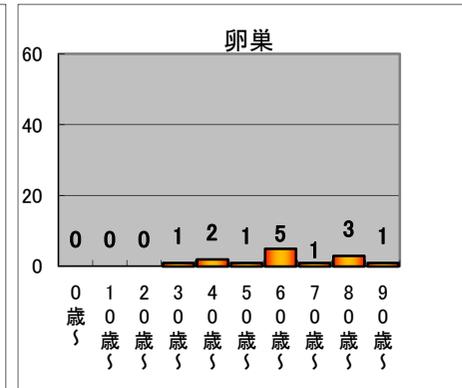
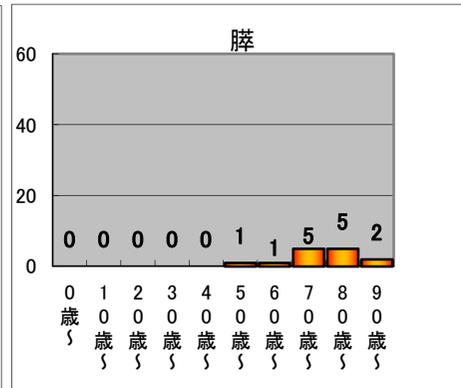
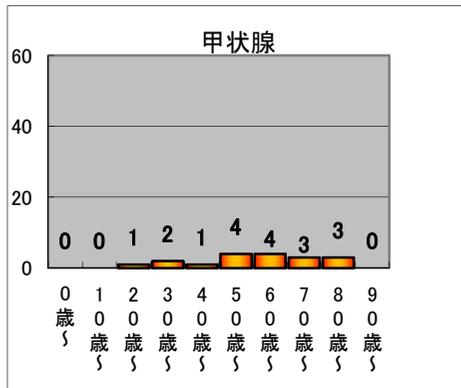
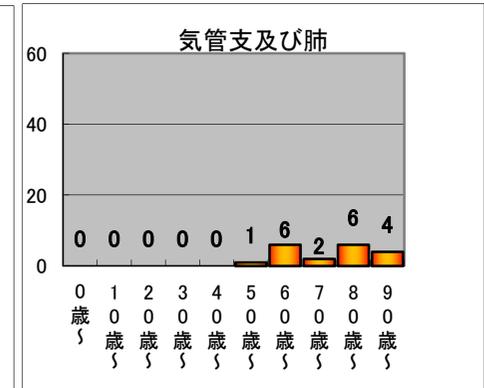
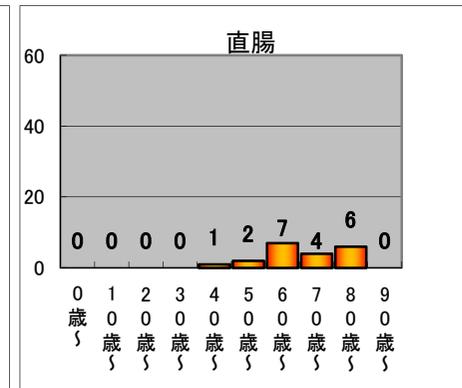
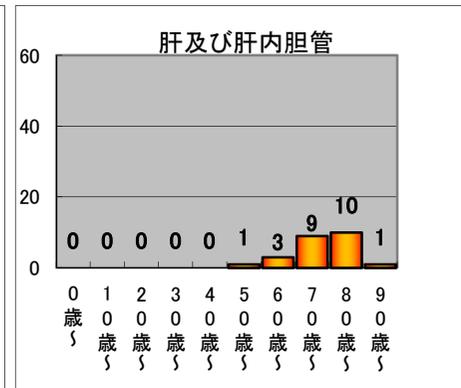
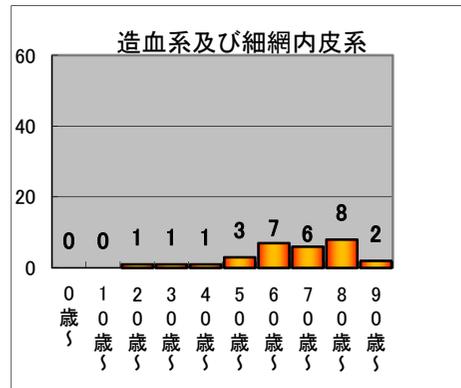
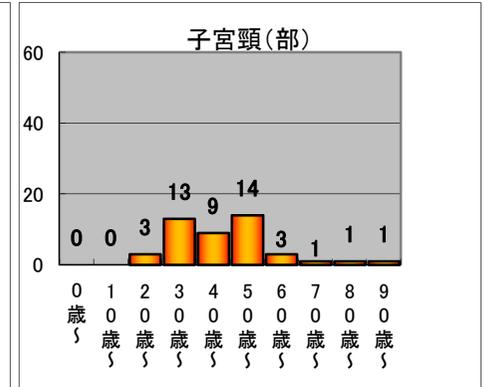
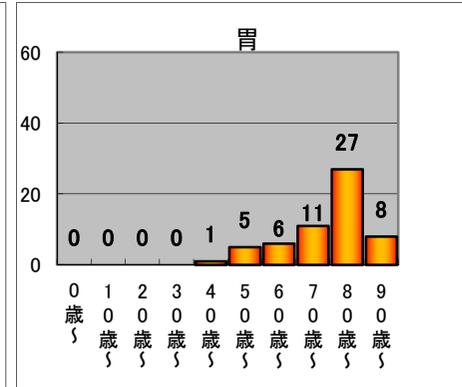
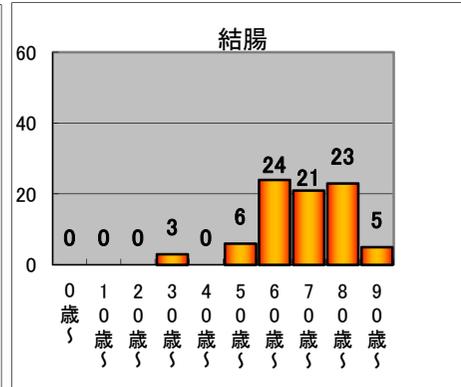
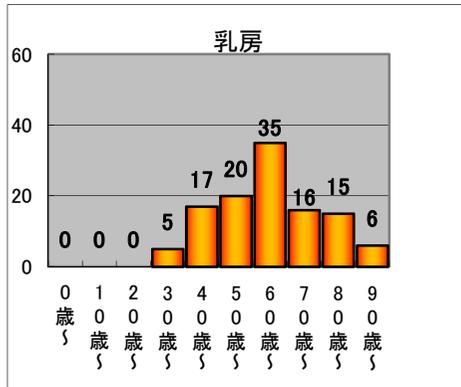
女性

	ICD-O-3	部位名称	合計	0～9 歳	10～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～79 歳	80～89 歳	90歳～
1	C50	乳房	114				5	17	20	35	16	15	6
2	C18	結腸	82				3		6	24	21	23	5
3	C16	胃	58					1	5	6	11	27	8
4	C53	子宮頸(部)	45			3	13	9	14	3	1	1	1
5	C42	造血系及び細網内皮系	29			1	1	1	3	7	6	8	2
6	C22	肝及び肝内胆管	24						1	3	9	10	1
7	C20	直腸	20					1	2	7	4	6	
8	C34	気管支及び肺	19						1	6	2	6	4
9	C73	甲状腺	18			1	2	1	4	4	3	3	
10	C25	膵	14						1	1	5	5	2
	C56	卵巣	14				1	2	1	5	1	3	1

3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2009年)

女性



## 4、部位別・組織型別登録件数(主要5部位)

院内がん登録統計(2009年)

部位名称	組織コード	組織型	合計	男性	女性
胃	8000/3	新生物, 悪性	10	7	3
	8032/3	紡錘形細胞癌, NOS	1	1	
	8070/3	扁平上皮癌, NOS	1	1	
	8140/3	腺癌, NOS	50	35	15
	8210/3	腺腫性ポリープ内腺癌	8	5	3
	8211/3	管状腺癌, NOS	101	80	21
	8246/3	神経内分泌癌, NOS	1	1	
	8260/3	乳頭状腺癌, NOS	17	10	7
	8480/3	粘液腺癌	1	1	
	8490/3	印環細胞癌	18	13	5
	8560/3	腺扁平上皮癌	1	1	
	8574/3	神経内分泌への分化を伴う腺癌	1	1	
	8936/3	胃腸間質肉腫	1		1
	9699/3	MALTリンパ腫	3	1	2
9734/3	形質細胞腫, 髄外	1		1	
大腸	8000/3	新生物, 悪性	12	7	5
	8140/2	上皮内腺癌, NOS	82	48	34
	8140/3	腺癌, NOS	12	8	4
	8210/2	腺腫性ポリープ内上皮内腺癌	48	38	10
	8210/3	腺腫性ポリープ内腺癌	7	3	4
	8211/3	管状腺癌, NOS	121	78	43
	8240/3	カルチノイド腫瘍, NOS	2		2
	8243/3	胚細胞カルチノイド	1	1	
	8260/3	乳頭状腺癌, NOS	10	6	4
	8263/3	腺管絨毛腺腫内腺癌	1		1
	8480/3	粘液腺癌	3	1	2
	8574/3	神経内分泌への分化を伴う腺癌	1	1	
	9680/3	悪性リンパ腫, 大細胞性B細胞型, びまん性, NOS	1		1
肝	8000/3	新生物, 悪性	7	4	3
	8140/3	腺癌, NOS	1	1	
	8160/3	胆管癌	1	1	
	8170/3	肝細胞癌, NOS	50	29	21
肺	8000/3	新生物, 悪性	9	8	1
	8012/3	大細胞癌, NOS	1	1	
	8013/3	大細胞神経内分泌癌	1	1	
	8041/3	小細胞癌, NOS	4	4	
	8045/3	小細胞混合癌	2	1	1
	8046/3	非小細胞癌	1	1	
	8070/3	扁平上皮癌, NOS	17	15	2
	8074/3	扁平上皮癌, 紡錘形細胞	1	1	
	8140/3	腺癌, NOS	21	15	6
	8230/3	充実性癌, NOS	1		1
	8246/3	神経内分泌癌, NOS	2	2	
	8250/3	細気管支肺胞腺癌, NOS	3	2	1
	8252/3	細気管支肺胞上皮癌, 非粘液性	2	1	1
	8255/3	亜型の混在を伴う腺癌	11	6	5
	8260/3	乳頭状腺癌, NOS	2	2	
	8430/3	粘表皮癌	1		1
	8550/3	腺房細胞癌	4	4	
8560/3	腺扁平上皮癌	5	5		

## 4、部位別・組織型別登録件数(主要5部位)

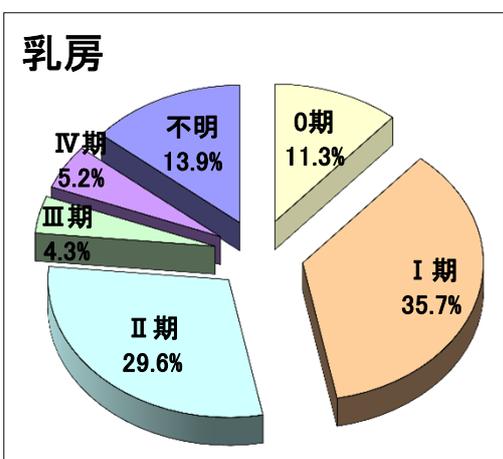
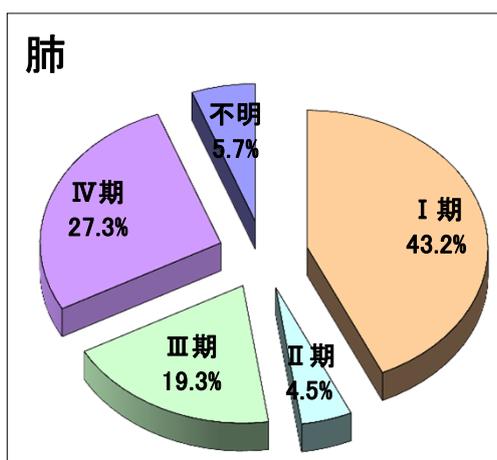
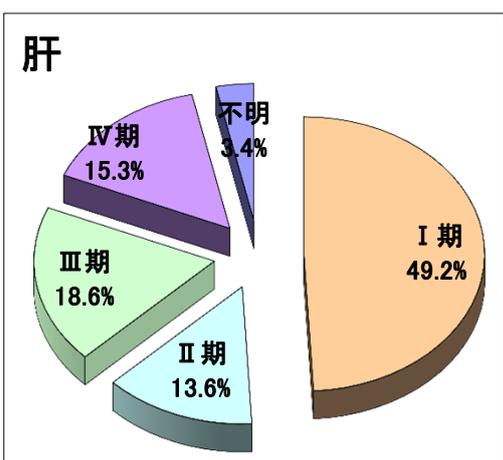
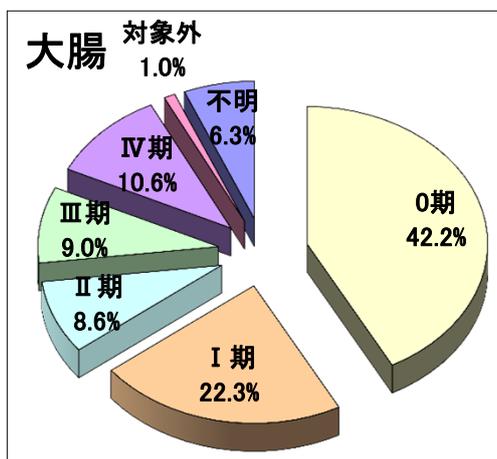
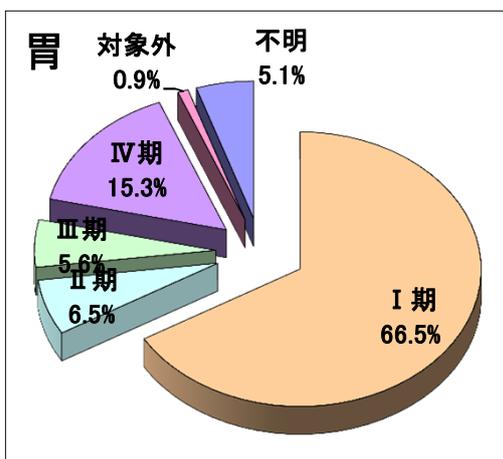
院内がん登録統計(2009年)

部位名称	組織コード	組織型	合計	男性	女性
乳房	8000/3	新生物, 悪性	5		5
	8010/3	癌腫, NOS	1		1
	8480/3	粘液腺癌	7		7
	8500/2	導管内癌, 非浸潤性, NOS	12		12
	8500/3	浸潤性導管癌	80	1	79
	8501/3	面皰癌, NOS	1		1
	8503/3	浸潤を伴う導管内乳頭腺癌, NOS	1		1
	8513/3	異型髓様癌	1		1
	8520/3	小葉癌, NOS	4		4
	8522/3	浸潤性導管内癌及び小葉癌	2		2
	9680/3	悪性リンパ腫, 大細胞性B細胞型, びまん性, NOS	1		1

5、部位別ステージ分布(主要5部位)

院内がん登録統計(2009年)

部位名称	合計	治療前ステージ						
		0期	I期	II期	III期	IV期	対象外	不明
胃	215		143	14	12	33	2	11
大腸	301	127	67	26	27	32	3	19
肝	59		29	8	11	9		2
肺	88		38	4	17	24		5
乳房	115	13	41	34	5	6		16



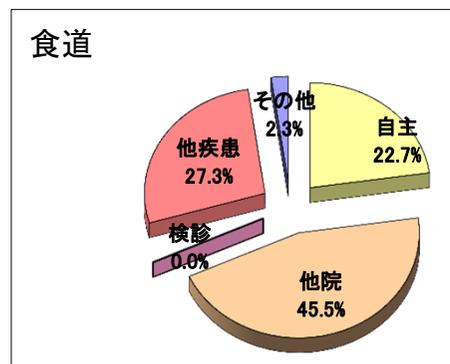
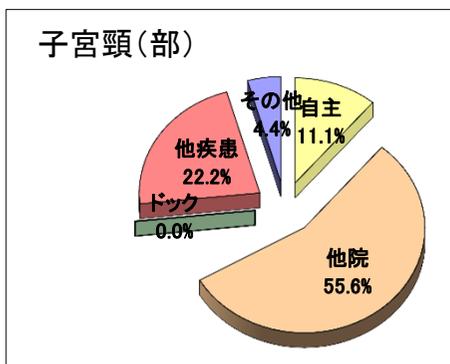
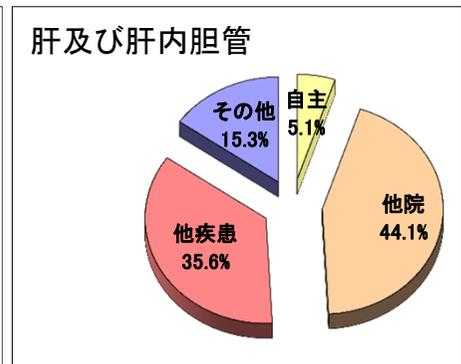
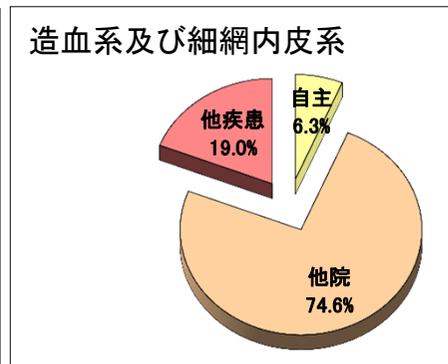
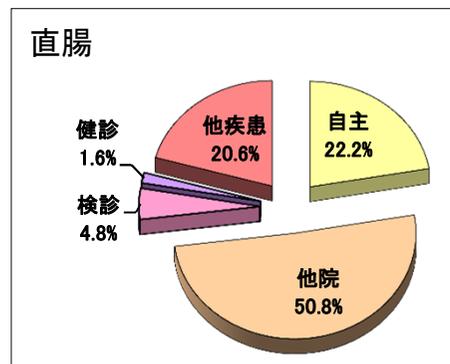
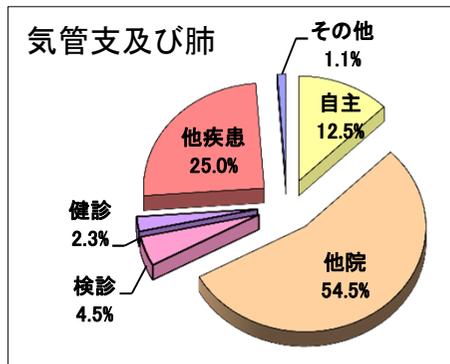
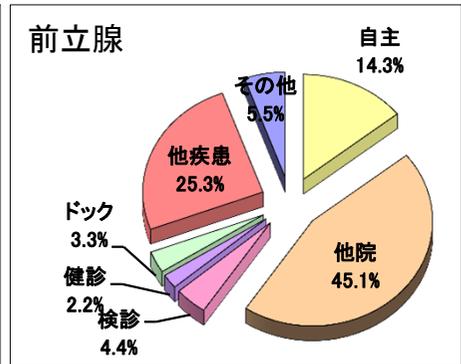
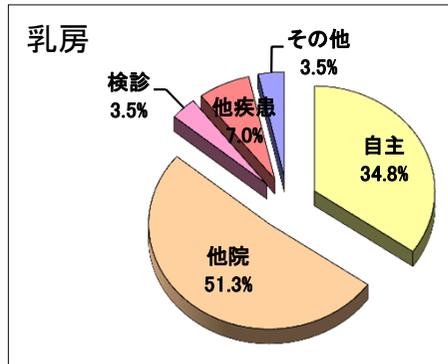
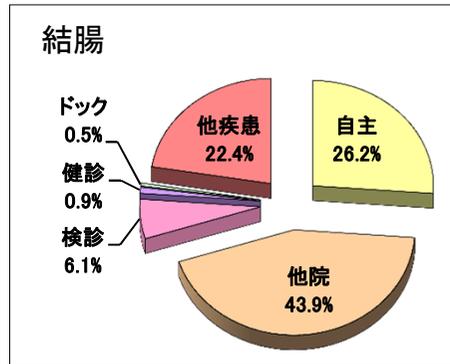
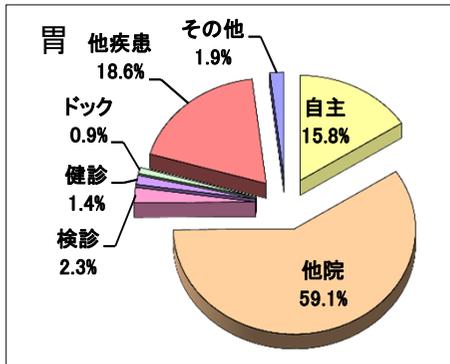
## 6、部位別・来院経路別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2009年)

	ICD-O-3	発見経緯 部位名称	合計	自主	紹介 (他院より)	紹介 (がん検診)	紹介 (健康診 断)	紹介 (人間ドック)	自施設にて 他疾患の 経過観察中	剖検	その他
1	C16	胃	215	34	127	5	3	2	40		4
2	C18	結腸	214	56	94	13	2	1	48		
3	C50	乳房	115	40	59	4			8		4
4	C61	前立腺	91	13	41	4	2	3	23		5
5	C34	気管支及び肺	88	11	48	4	2		22		1
6	C20	直腸	63	14	32	3	1		13		
	C42	造血系及び細網内皮系	63	4	47				12		
8	C22	肝及び肝内胆管	59	3	26				21		9
9	C53	子宮頸(部)	45	5	25	3			10		2
10	C15	食道	44	10	20			1	12		1

6、部位別・来院経路別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2009年)



7、部位別・発見経緯別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2009年)

	ICD-O-3	発見経緯		合計	がん検診	健康診断・人間ドック	他疾患の経過観察中	剖検	その他・不明
		部位名称							
1	C16	胃		215	10	27	54		124
2	C18	結腸		214	41	14	56		103
3	C50	乳房		115	21	3	9		82
4	C61	前立腺		91	8	6	34		43
5	C34	気管支及び肺		88	7	9	32		40
6	C20	直腸		63	15	5	15		28
	C42	造血系及び細網内皮系		63		5	27		31
8	C22	肝及び肝内胆管		59		1	29		29
9	C53	子宮頸(部)		45	21	2	12		10
10	C15	食道		44		4	14		26

※「その他・不明」は「自覚症状があつての受診」等です。

